3本配管モーター　オイルシール・パッキン・Oリング交換手順

手順1

下図左赤丸のモーターに接続されているホース3本を外します。

作動油が漏れてきますので、ウエスなどで穴を塞いでください（繊維が中に入らないよう注意してください）。

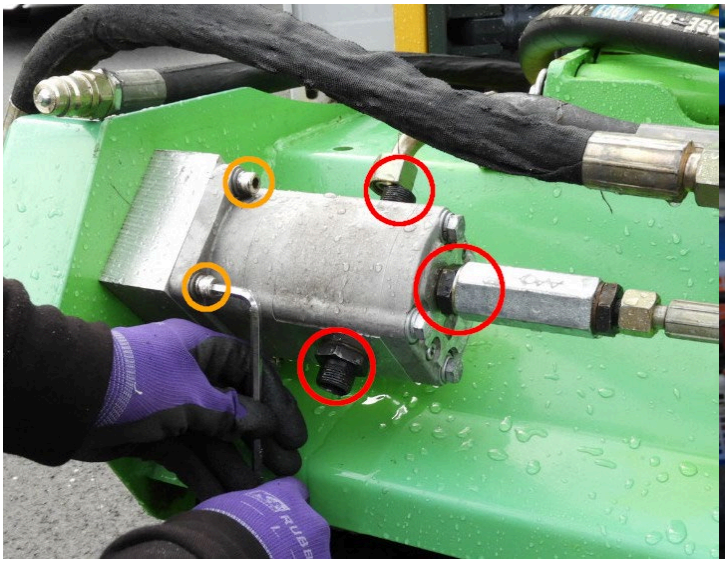
手順2

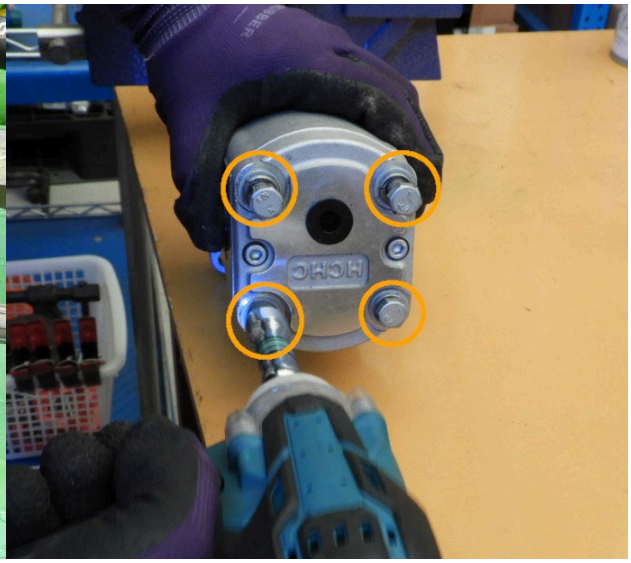
下図左のようにオレンジ丸の六角ボルト4本を抜いてモーターを本体から外します。

シャフトは固いので引き抜くときは注意してください。

手順3

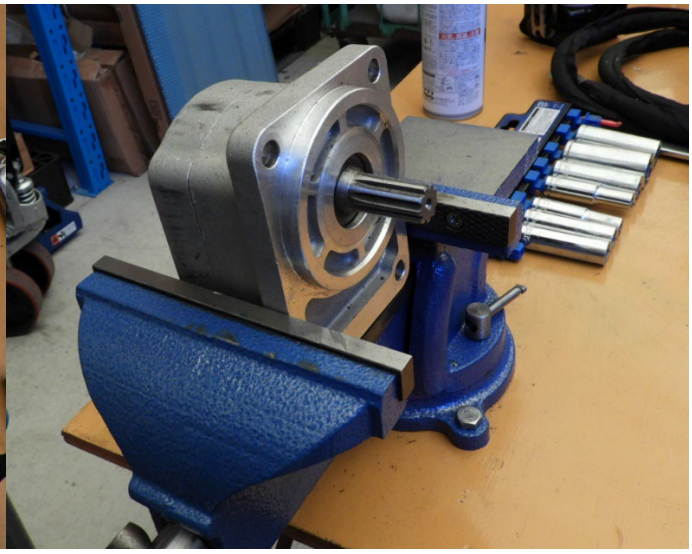
下図右のようにオレンジ丸のボルト4本を外します。





手順4

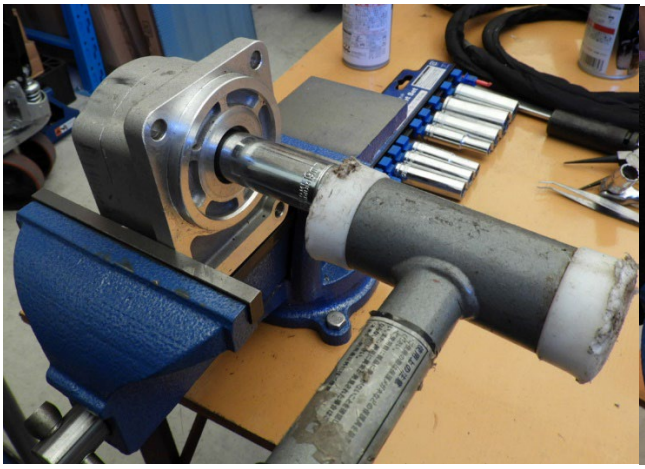
ボルトを外すと下図左のように分かれます。シャフトのついている部分を万力などで下図右のように固定します。



手順５

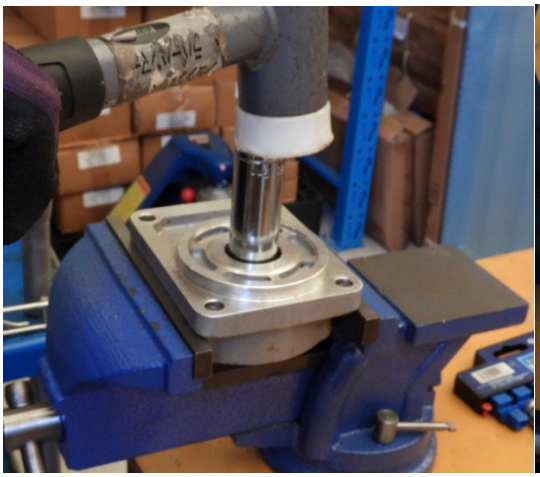
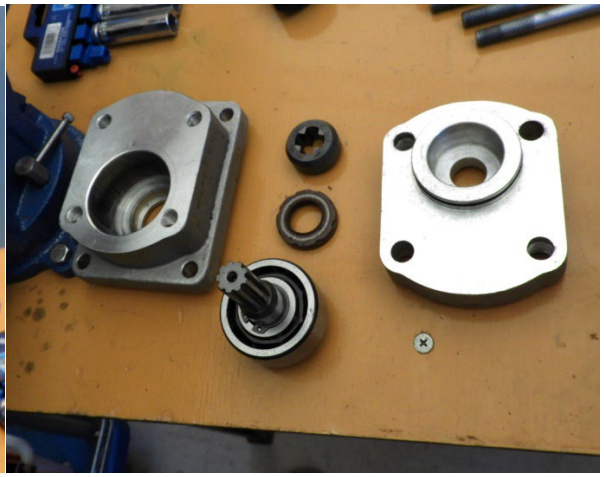
ソケットなどを被せてプラスチックハンマーで叩いてさらに分割します。

このとき、Ｏリングがねじれるので回しながら外さないでください。



手順６

手順５で分割したシャフト先端部分をソケットなどを被せたまま叩いて、下図右のようにシャフトとオイルシールを取り出します。

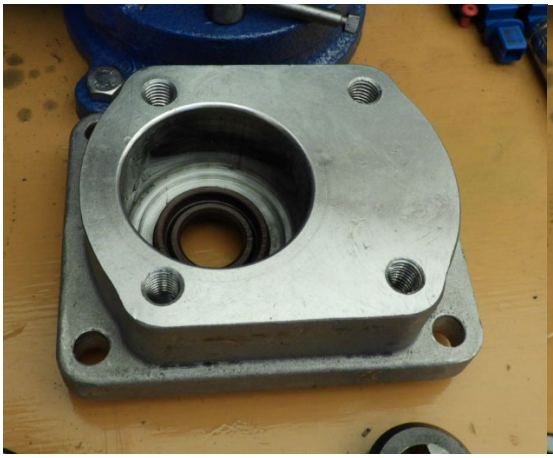
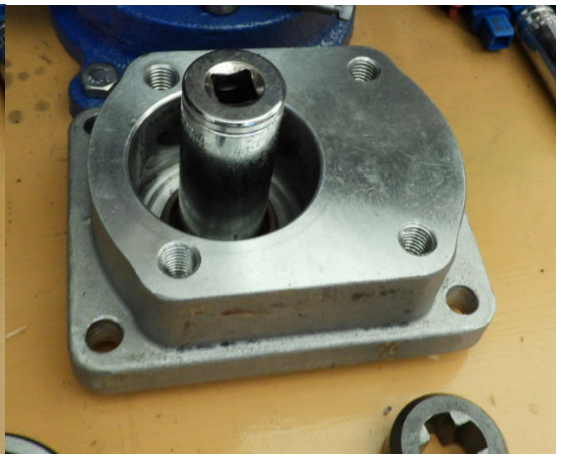



手順７

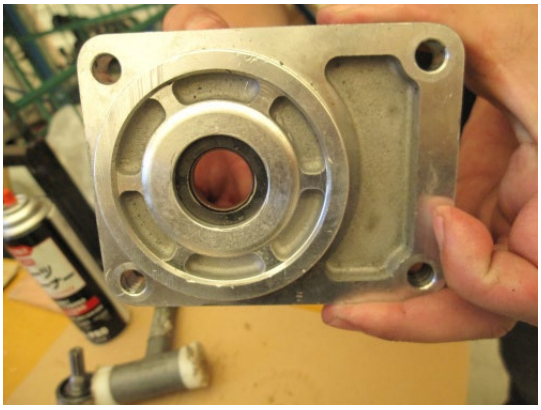
新しいオイルシールを手ではめ込み、ソケットなどを被せてプラスチックハンマーで押し込みます。

このときオイルシールに傷がつかないよう気をつけてください。

メタルガスケットを入れる場合は、メタルガスケット→オイルシールの順ではめ込んでください。

メタルガスケットをはめ込むと下図のようになります。

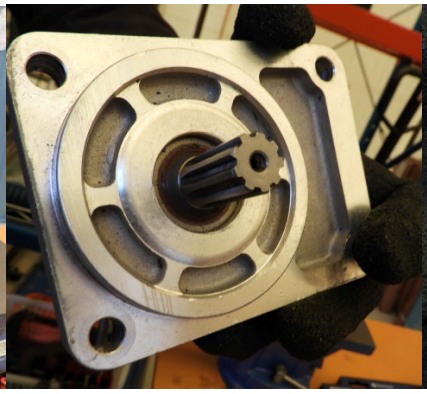
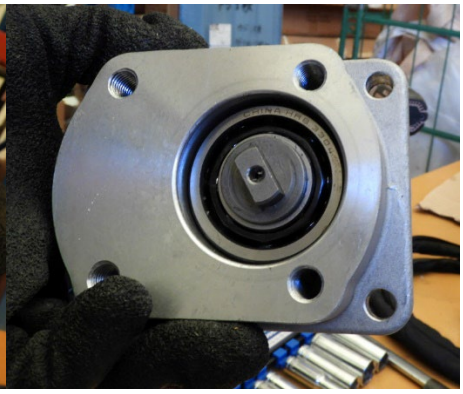


手順８

下図左のように手順６で外した部品にシャフトを入れてソケットなどを被せて叩き入れます。

下図真ん中および右のようになるまで水平になるよう叩き入れてください。

メタルガスケットを入れた場合は上図のようにメタルガスケットが外側になります。

==========

ここからはオイルシールのほかにパッキンとＯリングを交換する場合の手順です。

オイルシールのみ交換の場合は手順 12 まで飛ばしてください。

==========

モーターの分割部分を下図左のようにそれぞれ１・２・３・４とします。

手順 9

下図右の２と４の白パッキンを外します。

白パッキンの下に同じ形の黒パッキンがくっついているので破損させないよう注意してください。

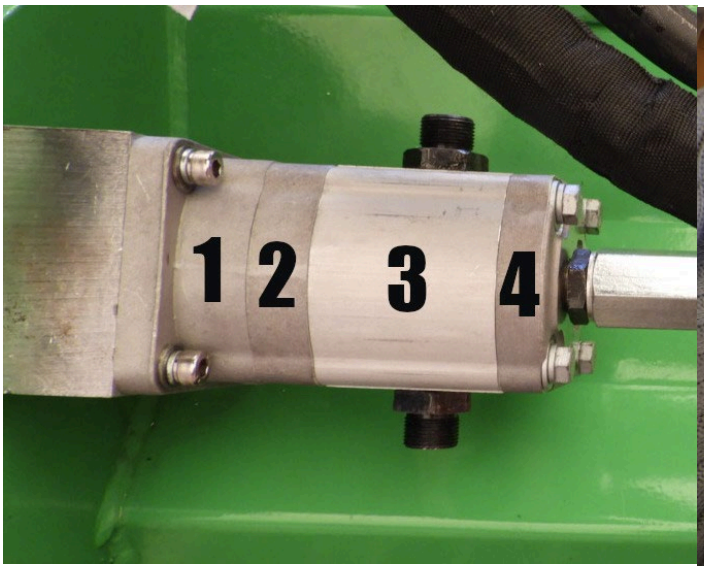
黒パッキンは外さずに入れたまま、新しい白パッキンをはめ込みます。

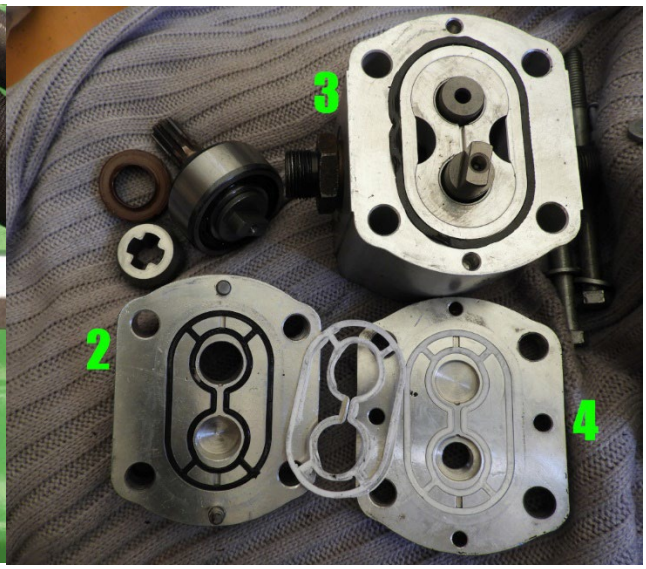
はめ込む際、パッキンが外側にはみ出ないように入れてください。

モーターを組みなおす際に挟んでパッキンが潰れることがあります。

手順 10

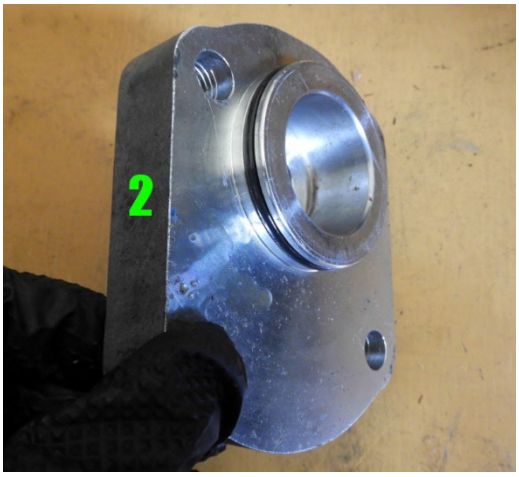
下図右の３の両側の黒パッキンを外して新しい黒パッキンをはめ込みます。





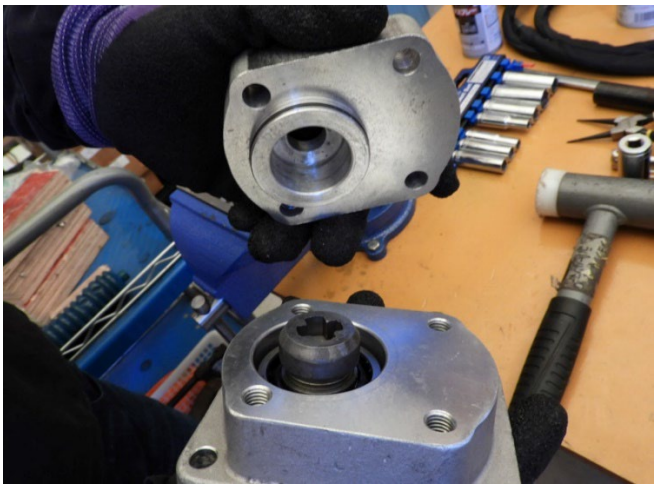
手順 11

２のＯリングを外して新しいＯリングに付けかえます。



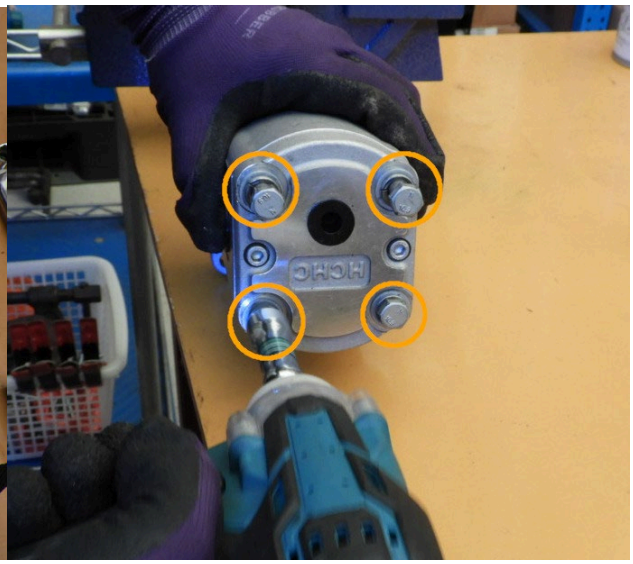
手順 12

上図右に黒の部品（中が十字）を取り付けて手順 5 で分割した部品を被せます。



手順 13

下図左のように手順 4 で分割した部品と合わせて下図右のようにオレンジ丸のボルト 4 本をとめます。



手順 14

ショベルモア本体にモーターを取り付けてオレンジ丸の六角ボルト 4 本を取り付けます。

最後に赤丸ホース 3 本を取り付けて作業終了です。